



■デイサービスセンター機能

食堂

広々とした空間で、ゆったりと会食を楽しめます。



一般浴室

手すりとスロープ階段が付いた広々とした空間で、温泉利用の気泡風呂を楽しめます。



特殊浴室

からだの不自由な人も快適な温泉浴を楽しめる特殊浴槽です。



休憩室

くつろぎやすい和室16程。食堂に隣接したオープンスペースです。



在宅介護用品展示室

在宅介護相談室が隣接しており、使い方も一緒に考えます。

◎日常生活動作訓練室

歩行訓練等のリハビリシステムです。



■居住センター機能

“幼児時代も人生。老後だって人生。ばあちゃん、今が人生のどまん中ですよ!!”村の福祉や医療施設が拡充すれば、ホームヘルパー等福祉事業のありかたも、新たな役割を担うようになるでしょう。台所・洗面所付き7室。



タクリは、福島県の春一番の山開きで知られる、鳥屋山のふもとに

群生し、四月第三日曜の山開きの頃、乙女らの談笑を想わせるともされる可憐な花を咲かせます。

村の高齢者生活福祉センター「かたくり荘」は、この可憐でのどかなイメージに抱かれた心やさしい生活福祉空間です。

村の温泉保養基地内「かたくり荘」の使命。

こんな楽しい村に飽くことのない生き続けたい。「長寿」、それは家族の行く末を案じる誰しもの望みであり、世話になった家族の悲願であります。したがって、「高齢者

「たかさとのぬくもりは老後の安全、介護の安心から。」

介護の難局は得難い解決課題です。医療科学の進歩、家族愛の進化が獲得した、社会的にうれしい悲鳴であり、家庭だけの取組み範囲を越えています。

介護を要する高齢者は、地域社会とのつながりを維持しながら生活することにより、元気で暮す意欲を高めようとしています。可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、できる限りその人の生活の場で近くで介護サービスを提供したい：と、村は地域政策に創意を凝らします。

必要に応じて利用できる体制を整備してほしいと、家族も必死に願っています。

高郷村では、通所により少しでも機能回復をしてほしいと願うデイ・サービスセンター、在宅の介護者と要介護者を支援するホームヘルプサービス、在宅介護の疲れを癒すショートステイ、それに、高齢者の一人暮らしの方や老夫婦のみの世帯の方が、孤独感や日常生活の不安を解消し、安心して明るい生活を送っていただくための居住センターなど、総合的な高齢者の生活福祉空間創出構想を実現しています。

